

## 【戦うオヤジの応援団 2017 年度活動計画と予算計画】

### ■活動計画

2016 年度の決算報告の通り、現在の収支状況では事務所の維持管理費の支出だけで赤字になってしまうため、2017 年 5 月末をもってお茶の水事務所を撤退することにいたします。今後は、支出の大半を占めていた維持管理費の必要ない個人の自宅に事務所を置くこととし、NPO としての登録も、事務所があった東京都から自宅のある千葉県に変更するための事務手続きを進めてまいります。

これまで、正会員の皆さんからの年会費は戦うオヤジの応援団の作業を行う事務所を維持するために不可欠な、善意による支援として、収支に余裕がある年度を除き、正会員に特典を付与することはできない状況にありましたが、2017 年度途中からは事務所維持のための経費がなくなりますので、今後は、正会員の皆さんからお預かりした年会費は、正会員の音楽活動を支援するための費用として使用することといたします。

まずは、年会費で戦うオヤジの応援団の活動や考え方を紹介するための機関誌を発行する準備を進め、年に数回定期発行し、正会員の皆さんに直送することを目指したいと思っておりますが、現段階では、取材や編集などの作業にどの程度の手間や時間が必要なのかがわかりませんので、状況によって発行頻度や内容を検討していきたいと思っております。

また、現状では、山下個人が全ての事務局作業を行っているため、事故や病気によって作業の継続が困難となった時、皆さんへの情報発信が途絶えてしまう恐れがあります。NPO の登録変更とともに、会の運営作業の分担方法などを併せて検討し、会の継続に支障がでないような体制の構築をめざしてまいります。

### ■予算計画（別紙報告書の解説）

- ・お茶ノ水事務所の賃貸契約の解除に伴い、壁紙やカーペットの交換工事など原状回復が必要となりますので、内装工事費と机やソファーなど備品の処理費用として 40 万円を計上しています。
- ・事務所の解約で、契約時に支払っている保証金の一部返還がございしますが、賃貸契約当時は、まだ正会員から年会費をいただく運営方法になっておらず、山下個人が負担したままになっていますので、予算には計上していません。
- ・機関誌の発行は、年度内に 2 回の発行を目標とし、取材のための交通費に 20 万、印刷と郵送費用に 15 万円程度を計上しています。印刷費用は、プリントパックを利用した場合、A5 サイズで 16 ページの小冊子を 1000 部印刷しても 3 万円以下で制作が可能です。郵送費用については、正確な重さがわかりませんので、メンバーの皆さんに何部お送りするかによって、増減する可能性があります。増えても予備費（5 万円）の範囲で対応可能かと思われます。
- ・会の決算方法は、収支がプラスになった場合には、翌年に全額繰り越すことになっていますので、2017 年度の収支状況を確認し、翌年以降、年会費が余ることが予想される場合には、数年に 1 回程度会費をいただかない年度を設定したり、正会員のご意向を個々に聞いた上で、ご指定の SP に運営費を分配するような方法も検討したいと思っております。